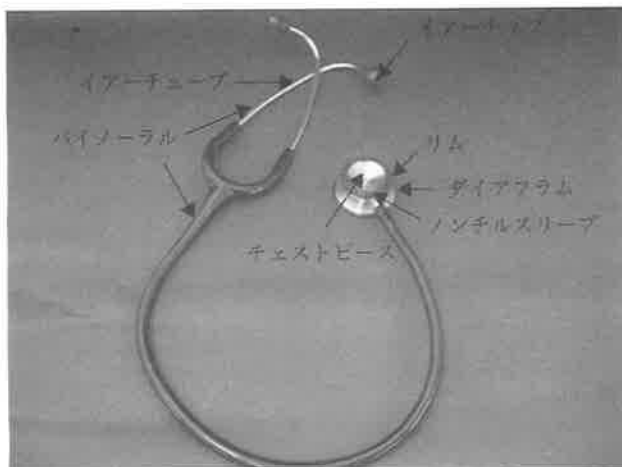


機械器具 13 聴診器
一般医療機器 機械式聴診器
JMDN コード: 13755000

リットマンTM ステスコープ (リットマンTM クラシック II S.E. ステスコープ)

【形状・構造及び原理等】

本品は、イアーチップ、イアーチューブ並びにチューブからなるバイノーラル部と皮膚に直接接触して生体音を拾うチェストピース部から構成される聴診器である。



本品のチェストピースは、両面タイプでダイアフラム面とベル面がある。ベル面は低周波音専用である。ダイアフラム面は、皮膚に強く当てると高周波音、皮膚に軽く当てると低周波音の聴診が可能である。どちらかを選択して生体音を聴診できる。ダイアフラム面とベル面の切り替えは、チェストピースとポリ塩化ビニル製チューブ（以下、塩ビチューブ）とを接続している金属部を持ち回転させて、その聴診する面にあわせて適切な方向に調節する。

【使用目的、効能又は効果】

生体音を直接聴診するために用いる機械式の聴音装置である。

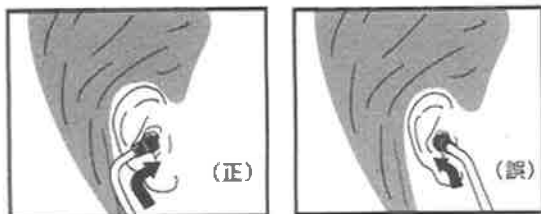
【品目仕様等】

1. 外観・構成: 各部品及びそれらの組立てが正常であること。
2. 音響特性: 本品のつまりやがたつきによる、音の伝達不良やノイズがないこと。聴診に必要な音が明瞭に聴こえること。

【操作方法又は使用方法等】

《使用方法に関連する使用上の注意》

- ・ イアーチューブを耳に挿入する際に下記の正しい方向に挿入すること。
- ・ イアーチップを外した状態で本品を使用しないこと。



使用方法

1. イアーチューブの前後の向きを確認し、解剖学的に正しい方向になるようにイアーチップを耳に挿入する。
2. チェストピースと塩ビチューブとを接続している金属部を回転させて、聴診する面にあわせて適切な方向に調節する。
3. チェストピースのダイアフラム面で低・高周波音を聴診できるサスペンデッド・ダイアフラムを採用しているため、その当てる強さによって低・高周波音を切り替えて聴診可能である。
4. 低周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に軽く押し当てる。
5. 高周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に強く押し当てる。
6. チェストピースを軽く当てるか強く当てるかの違いによって、瞬時に低周波音、高周波音を効率よく切り換えて聴診が可能である。

詳細な使用方法は、本品に付属の取扱説明書を参照のこと。

【使用上の注意】

その他の注意

1. 完全に洗浄するときは、イアーチップをイアーチューブからはずして行うこと。
2. 消毒のため薬液に浸したり、蒸気滅菌したりしないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

極度の高温、低温の場所での保管を避けること。また、溶剤やオイルが近くにある場所での保管も避けること。

【保守・点検に係る事項】

1. イアーチップ、塩ビチューブ、ダイアフラムやリムは、必要に応じて、アルコールまたは、弱性石鹼水を用いて清拭すること。
2. 塩ビチューブは、皮脂等の影響で硬化が促進されることがあるので、DIY 等で販売されている保護つや出し剤を使用すると、チューブの柔軟性が維持される。
3. 滅菌する場合には、3M 社製ステリ・バックTM ガス滅菌器の低温サイクルで滅菌し、36 時間以上エアレーションすること。

【包装】

1 本 / 1 箱

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

名称: スリーエム ヘルスケア株式会社

** 住所: 〒158-8583 東京都世田谷区玉川台 2-33-1

<リットマン> ステスコープ ホームページアドレス

<http://www.mmm.co.jp/hc/littmann/>

**TEL: 0570-011-321、03-3709-8165 (カスタマーコールセンター)

外国製造所の国名及び製造業者の名称
米国、3M 社 (3M Company)

<リットマン>、<ステリ・バック>は、3M 社の商標です。

取扱説明書を必ずご参照ください。